

# カルバペネマーゼ遺伝子保有状況（2017年4月～2025年12月）

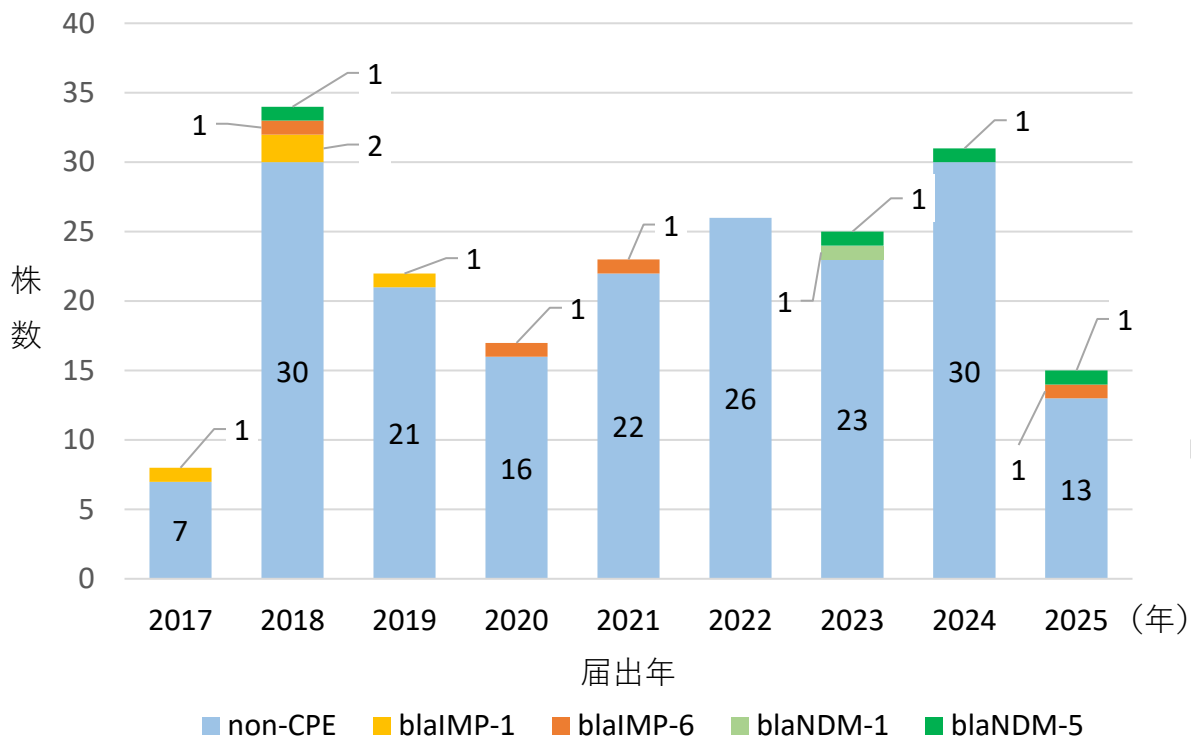
【目的】 2017年から、地域における薬剤耐性菌の蔓延などの流行状況を把握するため、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌（CRE）感染症の届出があった際は菌株を収集し、地方衛生研究所等において耐性遺伝子等の検査を実施しています。

※2025年4月7日（第15週）よりCRE感染症の届出のために必要な検査所見が変更されました。

【対象】 2017～2025年に石川県で届出のあったCRE感染症207件のうち、石川県保健環境センターに菌株が搬入された201株

【結果】 ・CRE201株のうち、13株（6.5%）からカルバペネマーゼ遺伝子が検出されました  
 ・検出されたカルバペネマーゼ遺伝子の内訳は、IMP型8株、NDM型5株でした

CREから検出されたカルバペネマーゼ遺伝子（全体）：2017～2025年推移



CREから検出されたカルバペネマーゼ遺伝子（菌種別）：2017～2025年集計

